

News Release

アクセンチュア、2013年2月1日付で ピエール・ナンテルム最高経営責任者 (CEO)が会長職を兼任

ウィリアム・D・グリーンは取締役会から退任

【ニューヨーク発、2012年10月22日】

アクセンチュア (NYSE: ACN) の取締役会は、最高経営責任者(CEO)のピエール・ナンテルム (Pierre Nanterme) が2013年2月1日付で会長職を兼任することを発表しました。現会長のウィリアム・D・グリーン (William D. Green) は、同日付で取締役会会長職から退任します。ナンテルムは現在53歳。2010年10月から取締役に務め、2011年1月1日付でグリーンの後継者としてCEOに就任しました。

アクセンチュア取締役会のリード・ディレクターであるマーク・ムーディ-スチュアート (Sir Mark Moody-Stuart) は次のように述べています。「ピエールを会長に指名したのは、同氏がアクセンチュアの事業およびグローバルな組織運営について卓越した知見を有しており、そのリーダーとしての優れた資質が取締役メンバーから厚い信頼を得ているからです。」

「また、私たちは現会長のビルが、CEOとしての6年間を含めた34年にわたり、アクセンチュアに多大な貢献をしてきたことや、会長としての手腕を発揮してアクセンチュアをまとめ上げてきたことに深く感謝しています。その輝かしいキャリアにおいては、アクセンチュアの一員として、また偉大なリーダーとして力を尽くしてきました。そして、後継者を育成すべく、真のリーダーシップを備えた優秀な人材の養成に努めてきました。」

ウィリアム・D・グリーンは現在59歳。アクセンチュアには1977年に入社しました。2004年9月1日から2011年1月1日まではアクセンチュアのCEO、さらに2006年からは会長職を務めています。グリーンはCEO任期中、アクセンチュアは過去最高の成長と利益を記録し、世界全体での従業員数は約2倍近くにまで拡大しました。さらに世界各地に拠点を広げ、厳しい経済環境を見事に乗り切ってきました。また、同氏の指揮の下、コーポレート・シチズンシップ活動「Skills to Succeed(スキルによる発展)」が開始され、世界中で大きな成功を収めています。

ナンテルムは次のように述べています。「ビルの後任として会長に指名されたことを大変光栄に思います。ビルは常にクライアントや従業員の強い味方でした。今日、アクセンチュアがこのような成功を収めているのは、彼のたゆまぬ努力の賜物であり、心から感謝の意を表したいと思います。」

アクセントチュアについて

アクセントチュアは、経営コンサルティング、テクノロジー・サービス、アウトソーシング・サービスを提供するグローバル企業です。25万7千人の社員を擁し、世界120カ国以上のお客様にサービスを提供しています。豊富な経験、あらゆる業界や業務に対応できる能力、世界で最も成功を収めている企業に関する広範囲におよぶリサーチなどの強みを活かし、民間企業や官公庁のお客様がより高いビジネス・パフォーマンスを達成できるよう、その実現に向けてお客様とともに取り組んでいます。2012年8月31日を期末とする2012年会計年度の売上高は、279億USドルでした（2001年7月19日NYSE上場、略号：ACN）。

アクセントチュアの詳細は

www.accenture.com を、

アクセントチュア株式会社の詳細は

www.accenture.com/jp をご覧ください。

アクセントチュア株式会社

マーケティング・コミュニケーション部

神田 健太郎

045-330-7157

accenture.jp.media@accenture.com